

まほろば秦野通信

令和4年10月5日

タイトル	能楽コトハジメ 鎌倉殿の世界へ ～東中学校で伝統芸能の体験講座を実施～
When (いつ)	10月21日(金曜日) 10:45～15:25
Where (どこで)	秦野市立東中学校 体育館・格技室 (所在地: 秦野市寺山509)
Who (だれが)	秦野市立東中学校2・3年生(174名)
What (なにを)	特定非営利活動法人 ^{はくしょうかい} 白翔會から重要無形文化財保持者の ^{さかいおとまさ} 坂井音雅氏ら講師を招き、伝統芸能である能楽・狂言を体験します。
How (どのように)	能講座と狂言講座に分け、講話に加え実演を鑑賞するほか、 能面・能装束の展示、謡・所作等を体験します。
Why (なぜ)	市内の能楽愛好家より、子どもたちに文化芸術の鑑賞・体験をさせる機会が減少しているため、文化庁事業を活用した講座開催の打診をされたことから実現したものです。 伝承文化の奥深さや魅力を生徒が身をもって学び、東地区はNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で関連がある源実朝の首塚や、北条政子ゆかりの金剛寺があることから、生徒に地域の歴史にも興味を持ってもらうきっかけにしていきたいと考えています。 また、市教育委員会は独自で、小・中学校の生徒らがふるさと秦野について学ぶ授業科目「ふるさと科」の導入を検討しています。今回の取り組みをきっかけに、生徒らに「ふるさと科」への意識が高まることを期待しています。
過去の実績	2013年に上小学校でも実施しました。
今後の取り組み	小中学校はもとより、民間も含め幼児教育保育等の関係者にも参観を呼びかけ、伝承文化の奥深さや魅力を秦野の子どもたちに広めていきます。
問い合わせ	教育指導課 担当: 山下 電話: 0463(84)2786